大仙市立太田北小学校　学校だより　令和6年5月15日　No.26

チャレンジ！夢に向かって

～ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成～

４年生の国語の学習から･･･

４年生の国語では、単元「聞き取りメモのくふう」の学習をしています。この単元では、メモを工夫して取る活動を通して、必要な情報を聞き取り、その情報を取捨選択し、目的に合わせて要点を簡潔にまとめる力を身に付けます。話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えてメモを取るためには、主体的に聞くことが大切になります。

昨日、４年生が先生方にインタビューをしました。私には〇〇〇〇さんが「先生が小学生の頃に夢中になっていたこと」についてインタビューしました。〇〇さんは、私に質問しながら、大事なことをことを落とさないように聞き、短い言葉でメモを取っていました。私は小学生の頃、野球部に所属しており、野球の練習に夢中だったこと、当時はどんなに暑くても練習中は水を飲むことができなかったことを伝えると、ビックリしていました。大人になってから社会に出ると、メモを取る機会はたくさんあります。聞いた内容を丸写ししたり、どこに何を書いたか分からなかったり、自分で書いたのに読めなかったりするとメモを生かすことはできません。子どもたちには、学習や生活などの様々な場面で、目的に応じてメモを取ることができるようになってほしいと感じました。

本校では学校教育目標の実現に向けて、子どもたちに「大切にしたい３つの行動」を示しています。３つの行動というのは「自分の考えや言葉を大切にしよう」「最後までやりきることを大切にしよう」「自分・仲間のよさを認め、大切にしよう」です。この中には「話を聴くときは、話をする人の方を向いて、最後まで聴こう」という項目があります。〇〇さんの姿から、こうした行動が身に付いていて、うれしくなりました。

県大会出場、おめでとうございます！！

昨日の朝、６年生の〇〇〇〇さんと５年生の〇〇〇〇さんが５月11日～12日に行われた第24回秋田県小学生野球協会大仙美郷地区野球大会において準優勝したという報告をしてくれました。初戦は〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に、準決勝では〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に勝ち、決勝では〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に惜敗したようです。私も試合を応援に行きましたが、〇〇さんや〇〇さんはランニングホームランや三塁打を打ち、チームの勝利に貢献していました。今大会で準優勝した太田ジュニアベースボールクラブは、８月９日から12日にかけてスカイドームで行われる全県読売さわやか杯に出場することが決まりました。２人からは、優勝できなくて悔しい気持ちでいっぱいですが、これから日々の練習を頑張りたいという意気込みを聞くことができました。準優勝、おめでとうございます。